南区 宝南学区

住民交流

健康•福祉

青少年育成

環境•美化

防犯•交通安全

防災

歴史・文化・芸術

その他

学区の花いっぱい運動(ミヤコワスレ)



【宝南学区】

■世帯数:3,880世帯

■人 □:8,622人

■面 積:0.784k㎡

平成24年4月1日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 水袋公園の放置されていた花壇の草取りを行い、学区のカラーと同じ紫色の ミヤコワスレを植栽した。延べ参加者数は約 150 人。
- 植栽後は毎日水をやり、日よけを設置するなど継続して手入れをし、苗を町 内会や住民に配布するなど、地域の交流につながっている。

【住民へのPR方法】

チラシの回覧

【アピールポイント】

植栽後、工事のため2年間花壇の周りをおおわれてしまい失敗したが、平成24年に初めて花が咲き、住民の方から「当番の人たちの努力でやっと咲いたね」と声をかけられるようになった。「草を取っておいたよ」などと声をかけてくれるようになり、住民の方との交流が深まった。

2 きっかけ、背景

区政 100 周年「南区をきれいに」運動に参加することになり、水袋公園への 植栽を行うこととなった。花を選ぶにあたり、宝南学区のカラーが紫色なので、 紫色のかわいい花の「ミヤコワスレ」に決定した。

実施の体制

運営メンバー

区政協力委員、保健委員、女性団体・女性会、花の好きな人 計約 15 人

実施のスケジュール

H21年 水袋公園にミヤコワスレを植栽 3月

5月 押し芽実習

H23年 水袋公園にミヤコワスレを植栽 3月

7月 花壇全体に日除けを設置

H24年 ミヤコワスレの苗を町内会や住民に 3月 配布

台風でも倒れないよう、畝ごとの日 7月 除け設置





成果と課題 5

(1) 成果•効果

住民の意識も高まり、「草をとっておいたよ」などと声をかけてくれるように なり、住民の方との交流が深まった。

(2) 苦労した点

花壇を耕してみたら瓦礫などが多く含まれていたため、取り除き土を入れた が、雨が降るとまた石や瓦礫が上に出て来ていまだに苦労している。日除けに ついても試行錯誤している。

(3) 今後の課題・展望

活動資金が確保できれば、土を入れ替えて水はけを良くしたい。